

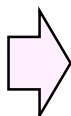
様式 1

学力向上に向けた取組事例 (R元)

事務所名	水戸	学校名 市町村名	茨城町教育委員会	TEL	029-240-7138
------	----	-------------	----------	-----	--------------

課題

- ・授業改善に対する教員の意識改革



改善方法

- ・様々な研修機会の確保と内容の充実
- ・保幼小中連携の推進による教員間交流の活性化

1 昨年度までの課題

- ・教師主導型の授業スタイルから脱却し、「学び合い」の授業を日常的に実践すること。
- ・「ICT活用」への苦手意識を払拭し、ICT機器を効果的に活用するためのスキルを向上させること。
- ・各校の全国学力・学習状況調査や学力診断のためのテストに対する分析と対策はできていたが、その実践が十分ではなかったこと。

2 取組のキーワード

- ・先進校視察(神栖市, 牛久市), 町ICT研修会, 町内教職員の自主研修会「ともそだち塾」の実施
- ・計画訪問時における助言指導及びそれぞれの授業に対する指導講評の焦点化
- ・全国学力・学習状況調査の分析及び対策について, 各校と教育委員会が共有する場の充実
- ・保幼小連携及び小中連携の推進による相互授業参観の充実

3 具体的な実践

<様々な研修機会の確保と内容の充実>

- ① 先進校視察の実施(平成29年度より継続)
 - ・「学び合い」の先進地域である神栖市と牛久市の授業研究会に町内教職員とともに参加する。
 - ・優れた授業の参観とともに研究協議にも参加し, 子供への関わり方を学ぶとともに授業を参観する教師の視点を養う。
- ② 町ICT研修会の実施(平成29年度より継続)
 - ・夏休みに2日間の日程で行い, 2年間のスパンで町内全職員が受講する。
 - ・つくば市の指導主事や町内教職員が講師となり, 様々な演習を通してICT活用スキルの向上を図る。
- ③ 自主研修会「ともそだち塾」の実施
 - ・牛久市の指導主事による講義や, 神栖市の授業映像視聴を通して「学び合い」のポイントを学ぶ。
- ④ 計画訪問時における助言指導及びそれぞれの授業に対する指導講評の焦点化
 - ・助言指導では, 的確な児童生徒の実態把握を土台にした授業改善の視点及び方向性を焦点化した。
 - ・指導講評では, 個々の授業の良かったところを積極的に認めるとともに, 具体的な改善策を示した。

<全国学調の分析及び対策について, 各校と教育委員会が共有する場の充実>

- ・各校を訪問して, 教頭, 教務主任, 研究主任, 教科主任等と互いの分析結果を共有して協議する。
- ・各校の課題を的確に把握することで, 今後の授業改善の方向性を明確にする。

<保幼小中連携の推進による教員間交流の活性化>

- ① 保幼小連携
 - ・全ての小学校で「保幼小連絡協議会」を定期的に行い, 授業参観及び情報交換を行う。
- ② 小中連携
 - ・2つの中学校区ともに「小中連携推進会議」の定期開催を通して, 教員間の積極的な交流を図る。

4 成果について

- ・多くの教師がICT機器の利点を生かして指導法を改善するなど, 「ICT活用」の更なる推進が図られた。
- ・「明光スタイル」「青葉スタイル」が構築され, 小中間で学習の約束事や指導法等の統一化が図られた。